



美夏っ……!

もう………
いんよ……っ

うんっ♡

裕也…
イッてっ♡

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ





はあ…
はあ…

ねえ…裕也、
なにかあった？

えっ…別に
いつも通り
だけど…

どっどっ

…嘘つき。

そうやって
視線逸らすときは
何か隠してる時だもん。



だから…
別に何も…っ

もしかして…
私とのSEX、
気持ち良くない…？

ちがっ！

どよっ

やっぱり
そうなんだ…。
なんかここ最近の
SEX、

気持ちが入ってない感じが
したんだよね…。



……っ。
ごめん……。

いっついで。
でも……なにっしてっ？

私のこと、飽きた？
SEXしたくない？

そうじゃ
ないっ！

ただ……
その……っ。

なによっ、男なら
パシッと言いなさいよっ

ドゥッ
ッ



え〜…
普通にやだっ。

頼む!

言ってる
意味がよく…。

一回だけで
いいからっ!

めっちゃ
本気じゃんっ。

私のこと…
嫌いになった?



違う！

美夏のこととは
変わらず好きだっ！
だからこそ…
美夏じゃないと
ダメなんだ…っ。

それっばい
こと言うけど、
変なAVの
見過ぎでしょ？

ち、ちが…っ。



はぐ……。
分かったよ。

一回だけ
だからねっ。

おお!

美夏様、
有難うござります。

調子いいこと
言っちゃって……w

でも……大丈夫?

え……っ?



裕也の為に
言いつつ...

別の人に浮気
しちゃうかも？

そ、そうならない
人を心配するしっ

なにそれw

まあ...
大丈夫だよ。

わたし、それぐらい
裕也に惚れてるからw

美夏あ...



彼女の同意を得られた俺は、
早速寝取ってくれる人を探した。

なんとなく若いイケメンは避けて
おじさんで探すと、すぐに興味を
持ってくれた人と出会うことができた。



それじゃあ
彼氏くん…。

本当にいいんだね？

はい、
お願いします…。

ははっ、
その年でいい
趣味してるね。

美夏ちゃん、きつと
キミじゃ物足りなく
なっちゃうよ？

そんな
こと…っ

ふっふ

んん

んん

んん



ちよっと...
いきなりすぎるでしょ

んんんんっ!?

おっと...気分を悪くさせちゃったかな。
話しはこれぐらいで、それじゃあ早速...っ!

がば



見られてるの
すごい恥ずかしい
んですけどっ…

美夏ちゃん、
綺麗なおっぱい
してるねえ。

おっ…乳首
感じやすいの？

そんなんごと…
んんっ♡

やだこれ…
何この触り方…

ねちっこくて
気持ち悪いのに…
身体が反応しちゃう…

ほま

ほま

ほ

ほま
もも

ほま



ちよつと
強くするよ。

ひゃうッ♡

びり

おっイイ声出たっ。
これ気持ちいいんだ？

ほら、揉まれながら
乳首ぐりぐりされるの
気持ちいいでしょ？

あッ…んッ♡
けうん…♡

びり

びり

んあ♡

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり

びり



いい反応だねえ。

こうやって乳首
だけを一晚中弄って
あげたいなあ。

んんっ♡
そんなの…
無理だから…っ

乳首ばっか
こねくり回されて…

やだ…わたし、
気持ち良くなっ
てきてる…っ。



それは残念だつ。

それじゃあ次は
こつちを味見させて
もらうよつ。

いやああつ！
そこは…っ♡

うわあ。
すでに大洪水だ笑

ほら？聞こえる？
まんこ濡れてるね？

そんなこと…
言わないで…っ

ぐいっ

グモ

んっ
ラッ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ

んっ

んっ
んっ

んっ



ちゃんと彼氏さんに見てもらわないと。

いいねえ。若くて綺麗なまんこ。
指で触っても弾力が違う。ほら、顔上げて？

初めて会ったおじさんに、イカされちゃうとこ。

やっ、だめえええ！
それ以上は…♡

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ





い...い...ひ...ひ...
裕世の目の前で...

美夏...っ。

美夏ちゃん、
いいイキっぷりだねえ。
ほら...彼氏さんの見てみ?

裕世...っ♡
あ...め...ち...ゃ
勃...てる...じ...ゃ...ん...♡

えっ...
あ、ごめん...

んん...

んん...

んん...

んん...

んん...

んん...

んん...



美夏っ…!

それが目的じゃん♥
謝る必要ないし…
裕世の為に…
なんだから…
するよ♥

いいねえ。
青春だねえ。
それじゃあ
おじさんも、もっと
頑張らないとなっ。

おじさん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん



いきなり
こんな格好…っ

一回しゃぶらせよう
と思ったけど、君たち
見てたら我慢できねえわ。

よっくらっせよ。

きやつ！

ド
サ
ッ

ん？
ん？



美夏っ…!

だ、大丈夫よっ。

私、裕也のこと
大好きだからっ♡

だから…
ちゃんと
聞いててね?

こそこそ話してる
とこ悪いけど…
それじゃいくぞっ!

頑張れっ!
頑張れわたしっ!

んっ
んっ



このまんこ...
しゅごっつ...♡

やあ...♡

だ...ま...♡
とま...♡

は...ちゃん...

は...ちゃん...

は...ちゃん...

は...ちゃん...

は...ちゃん...

んっ♡んあっ♡
もよっど...
いまなり激し...

美夏ちゃんごめんね。
このまんこ、気持ち
良すぎて腰止まんないわっ

んっ♡
んっ♡





なんだろ？
首絞めSEX大好物か？
締めまりが良くなったぞ？

こりえ…
いま…がっ

くる…じっ

これ…頭がくらくら
して…飛ぶ…っ♡

カッ

ん

はっちゃん

はっちゃん

はっちゃん

はっ



すごっ♡
しゅっ♡

おおい、アへるの
早すぎだぞ?

だっでっ♡
だっでっ♡
ムリィ♡

メチャクチャに
ガン突まされへっ♡

まマンコ
馬鹿になりゅ♡

はっ

はっ

おっちゃん

おっちゃん

おっちゃん

はっ

はっ



そりゃ良かった。
とりあえず
1発出すからっ。

ばって♡
ちやんと外に…っ

えっ?
何だって?
ほら、いくぞっ!

いまだおれたりヤ…
いく♡いく♡いく♡

キ

ん

ん

ばっ

ん

ばっ

ん





おじさんせーしに、
おなかのなか...

メチャクチャに
おれちゃったあ

美夏っ...!

さすが現役J●
まんこは違うなっ。

ほら、彼氏君にちゃんと
報告してやれよっ。

ふーっ♡
ふーっ♡

んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡



よし、それじゃあ次はこっちだな...

ごんちの出されたら女の子はみんな言いなりに...ツヒツ

どろっどろのまじオムセーシ...

俺、生じゃねえとヤツた気にならねえんだよ。

裕也あ...?

へっ...?精子って...な、なんで!ゴムは...

はま

はま

はま

はま









おめでとう
美夏ちゃんっ。

これでめでたくビッチの
仲間入りだ。彼氏を
もっと喜ばせるね。

でも、まだまだ
これからだよっ。

わらひ♡

おひりて...うう...
いっひやったよま♡

しゅごま♡

ぽん♡

ぽん♡

ぽん♡

ぽん♡



さてと…。
美夏ちゃん。

今どういう格好しているか
彼氏に分かるように
説明してくれるかい？

くほっ。

目隠しと…手錠を
さされて…ます。

それで？

全裸でお尻を
突き出しています…。

これから
なにされると思う？

き、きつと…
えっちな
お仕置きを…♡

ほっ。

ほ。

ほ。

ほ。

ほ。

ほ。



せいかいゝ笑

そんな美夏ちゃんには
ご褒美を上げないとね。

まよッ♡
まよッ♡

あっ♡

ほら、報告して。
今何されてる？

ま、まんにこに…
パイプ入れられて…

だめ…奥まで届いて…
んんんんっ♡♡

ズズズズ…♡

んんん♡
んんん♡

んんん♡

んんん♡

ほま

ほま

ほま

ほま

ほま

ほま



ふーッ♡
ふーッ♡

ま、まもちは
いい...れす♡

どう、気持ちいい?

ひいん!
ひッ...ひいいい♡

それじゃあ
スイッチオンっ

ん、さすがに
パイプだけじゃ
余裕ある感じだね。

お!

お!

はっ

はっ

はっ
はっ

はま

はま

はま



それじゃ
もう1本追加す。

おまつ♡
おまつ♡

ほら、
報告報告。

ま、まんにこに...
パイプ入れられた
まま...

今度はお尻に何かが
入ってきてま...♡

アナル
ビーズね笑

おほ

ほま

んあ

おほ

おほ

おほ

おほ

おほ

おほ



それじゃ一緒に動かします。

りゅうれう♡

あぁあ♡
あぁあ♡
したんあに♡

くまお♡
くろしっ♡

気持ち良くないの？
やめちゃう？

ムギッ♡

木ッ♡

木ッ♡

木ッ♡

ほま

ほま

ほま

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん



やめないでっ
くだらないでっ♡

やめない...っ♡

もっと
大きな声で。

あぁあ♡
まんこも尻も
気持ちいいです♡

まんこの奥震えて♡
まじりゃくれて♡
中身めちゃう♡



はま

はま

はま

はま

はま

はま

はま

はま



美夏ちゃん、
気持ちよかった？

まよッ
まよッ
♡

しよこま
しゅごま
♡

もっ♡
もっ♡
もっ♡
もっ♡
もっ♡
もっ♡

素直な子は
大好きだよ。
それじゃあ…
もっ♡もっ♡
してあげる笑

しゅごま
♡

しゅごま
♡

しゅごま
♡

しゅごま
♡

しゅごま
♡

しゅごま
♡

しゅごま
♡

しゅごま
♡

しゅごま
♡

しゅごま
♡

しゅごま
♡



その後、どれぐらいの時間が経過しただろう。

彼女とおじさんとのSEXは永遠に感じるほど、続いていった。

俺は自分のチンコを弄る許しは得たものの、目隠しをしたまま。



つまり、自分の彼女が今、どういう状態なのか直接見ることができない。

ただ、この狭い部屋の中で確かに感じる彼女の喘ぎ声。

これだけで、俺は彼女の表情を想像し、それだけで、ただただ手の動きは止まらなかった。



そして遂に、終わりの時が迫っていた。



ははっ笑
かわいそうだけど
コレ覚えちゃったら
戻れないからね?

どうだ?
彼氏のちんこじゃ
こんな奥まで
届かないだろう?

とどかない
れすう♡

おじさん
チンポすま♡

やだ♡
やだ♡
んあ!!

ははっ

ははっ

ははっ

ははっ

はま

はま

んあ!!

はま



ほらっちゃんとして
彼氏に謝って。

まよっ♡
まよっ♡

おおっ！子宮が
吸いついてきてる

そんなにおじさん
チンポ気に入ったんだ。

チンポ
しゅま♡♡

彼氏がいるのに
最低なまんこだな

本当だったら種付け
成敗したかったよ。

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

はま

はま

はま

はま

はま



種付け
したく
なっ
てりゅ
♡

裕也のこと
大好きなのに♡

裕也も♡
ごめんね♡

わたし、
このチンポに
墮とオれちゃった♡

このチンポ、
すごいよね♡

すっこの♡

あー♡

んっ♡

あ♡♡♡

んっ

んっ

んっ

んっ



じゃあ、最後の
おじさん精子、
子宮の奥に注ぐよ。

んあぁあぁ
くだしやい

しえーし
まてええっ

裕也あ
ごめっ
ごめんわ

ごめんぢやない
でも、すごいのも

美夏ちゃん、
ベタ褒めじゃん笑

あぁ

あぁ

あぁ

あぁ

あぁ

あぁ





ごめん、まだ
イけるわっ笑

ま
ま
マッ
マッ

まじさん
チンポ最高

だ
い
ず
ま
っ

いいぞっ!
もっと言えっ!

あ
あ
あ

あ
あ
あ

ほ
ま

ぱ
ん
っ

ぱ
ん
っ

ぱ
ん
っ

ぱ
ん
っ

ぱ
ん
っ



だい
すき
♥
でし
ゆつ

まじさん
チンポが...

ぱんっ

ぱんっ

あゝ

はろ
はろ
はろ
はろ

ぱん

裕也より
大きくて
♥

ぱん

ぱん

おなかの奥まで
ぐちゃぐちゃに
してくれ
♥

あゝ

ほま

か

ほま



よく言えましたっ!
美夏ちゃん、また
SEXしようねっ!

それじゃあ
本当に最後の
種付け...いくぞっ!

までっ♡

よしさん...♡

またイク♡

パツパツ

パツパツ

パツ

パツ

パツ

はま

はま

はま



最後は…
裕世の目隠しを
外して…っ。

お、まじ
さん♡

最後にもう
1回だけして
くれないかな…？

はっ
はっ
はっ

はっ

はっ
はっ



裕也 ♡
こっちも見てて ♡

いま까지、まじえんと
最後の種付けSEX
する까지: ♡

ほー♡
ほん♡

美夏...っ

美夏ちゃん、
覚悟してねっ。

なにを言っても
最後まで止めないから。

まわがい...
しましゅっ ♡

ピン

ピン

んっ♡



裕也 ♡
気持ちいいっ？

わたしを見て
気持ちよく
なってるっ？ ♡

わたしは
♡

もう、
戻れない ♡

おじさんチンポに
堕とされちゃう ♡

いま、最高に
気持ちいいよお ♡

んがッ ♡

んがッ ♡

ほ ♡

ん ♡

パンッ

パンッ

んがッ

んがッ



墮とされる
じゃなくて…

「もう墮とされた」
だろ？

んおおお
おおおほ
おおおツ
❤️

まんこの
まくらう
❤️

まじまじ
チンポ専用
ですうう
❤️

ぽんっ

ぽんっ

ぽんっ

ぽんっ

ぽんっ

ぽんっ



よく
言えましたっ。

それじゃ、
俺専用のメスマンこに
種付けするから。

ありがとうございます
ゆううつっ♡

ちゃんと
彼氏に報告しろ？

裕也
すまっ♡♡

だか
見えてっ♡

おっちゃんっ

おっちゃんっ

おっちゃんっ

ばっ

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

おっちゃんっ

おっちゃんっ



今から彼氏の前で♡

わたしを唾とした凶悪チンポにい...

種付けされます♡

もう、だめ♡

種付けされてアへ顔です♡

わたしの姿、ちやんと見て♡

イクッ♡

イクッ♡

イクッ♡

イクッ♡





こうして俺の望んだ
「寝取らせSEX」は終わった。

寝取らせプレイは
死ぬほど気持ち良かった。

ただ、こんなに後味が悪いとは…。
そこには、「もしも」を
考えてしまう俺がいた。

望んだのは俺なのに、
身勝手な話だ…。



帰りの道中、何事も
無かったように振る舞う彼女を
見て、俺は素直に謝った。

美夏っ…ごめんっ！

えっ？

いやあ
すごかったね。

まさかあんなに
なるまで攻められるとは
思わなかったな…w



こんなこと？
わたし、すごい
気持ち良かったよ？

いや…その…
それがだな…

それが？

それが不安で
しょうがないんだ…

その…俺の
勝手なわがままに
付き合わせた結果、
こんなことに…。



あはははは
ははははっw

な、なんだよ…。

だって自分で
やりたいって
言っておきながら

そんな泣きそうな
顔してるんだもんw

ねえどんな
気持ち? ねえねえ?

茶化すなよっ!
俺は本当に…っ



でも、興奮したのも本当でしょ？

それは…

私は今までで一番興奮したよ。

知らないおじさんにめちゃくちゃにされて…

そんな…

しょうがないよ。それが事実だし、もう記憶も消せない。

だからさ…。



わたしのこと、
今でもちゃんと「好き」
って…言える？

言えるっ。

回答はやっW

じゃあさ…。

また、おじさんと
SEXしたいって

言ったら…どう？

イヤだっ。

即答 W



ごめんごめん W
冗談だって W

お前なあ…

ごめんね…
大丈夫。

美夏ちゃんは、
どこにも行かないから。

大丈夫、
安心して W

美夏…



俺はなにがあっても、お前のことが1番だから。

ふふ、
ありがとう♡

美夏が言ったように、起きたことは事実だし消すこともできない。

そしてこうなってしまったのは俺が原因だ。

例えここからお互いの関係に綻びができたとしても、絶対俺だけは、彼女のことを信じ続ける。

それが、俺に課せられた贖罪なのだから。